

2011 年度 工学部先進科学プログラム 授業科目一覧表

授業コード	授業科目名	単位数	開講時限等	担当教員	頁
T1K001101	先進科学セミナー I A (物理セミナー)	2.0	1年通期集中	先進科学課程各教官	先進 2
T1K001201	先進科学セミナー I B	2.0	1年通期集中	先進科学課程各教官	先進 2
T1K001301	先進科学セミナー I C	2.0	1年通期集中	先進科学課程各教官	先進 2
T1K002101	先進科学セミナー II A	2.0	2年通期集中	先進科学課程各教官	先進 3
T1K002201	先進科学セミナー II B	2.0	2年通期集中	先進科学課程各教官	先進 3
T1K007101	先進科学セミナー III A	2.0	3年通期集中	先進科学課程各教官	先進 3
T1K007201	先進科学セミナー III B	2.0	3年通期集中	先進科学課程各教官	先進 3
T1K036001	オムニバスセミナー I	1.0	通期集中	先進科学課程各教官	先進 4
T1K037001	オムニバスセミナー II	1.0	1,2,3,4年通期金曜5限集中	先進科学課程各教官	先進 4

T1K001101

授業科目名： 先進科学セミナー I A (物理セミナー)
 科目英訳名： Frontier Science Seminar I A
 担当教員： 先進科学課程各教官
 単位数： 2.0 単位
 開講時限等： 1 年通期集中
 授業コード： T1K001101
 講義室： 工 先進科学プログラム

科目区分

2011 年入学生： 専門基礎必修 E10 (T1KC:建築学科 (先進科学), T1KD:機械工学科 (先進科学), T1KE:デザイン学科 (先進科学), T1KF:ナノサイエンス学科 (先進科学))

[目的・目標]

[授業計画・授業内容]

[評価方法・基準]

T1K001201

授業科目名： 先進科学セミナー I B
 科目英訳名： Frontier Science Seminar I B
 担当教員： 先進科学課程各教官
 単位数： 2.0 単位
 開講時限等： 1 年通期集中
 授業コード： T1K001201
 講義室： 工 先進科学プログラム

科目区分

2011 年入学生： 専門基礎必修 E10 (T1KC:建築学科 (先進科学), T1KD:機械工学科 (先進科学), T1KE:デザイン学科 (先進科学), T1KF:ナノサイエンス学科 (先進科学))

[目的・目標]

[授業計画・授業内容]

[評価方法・基準]

T1K001301

授業科目名： 先進科学セミナー I C
 科目英訳名： Frontier Science Seminar I C
 担当教員： 先進科学課程各教官
 単位数： 2.0 単位
 開講時限等： 1 年通期集中
 授業コード： T1K001301
 講義室： 工 先進科学プログラム

科目区分

2011 年入学生： 専門基礎必修 E10 (T1KC:建築学科 (先進科学), T1KD:機械工学科 (先進科学), T1KE:デザイン学科 (先進科学), T1KF:ナノサイエンス学科 (先進科学))

[授業の方法] 講義・演習

[授業概要] 異なる専門分野の教員が分担してセミナーを行います。

[目的・目標] 個別科学を専門的に勉強するときとは異なる頭の使い方をしながら、自分を表現する能力や個性的な発想力を養うことを目標とします

[授業計画・授業内容] 「論文の読み方・議論のしかた」、「科学技術と比較文明論」、「人間と社会の関係についての基本を学ぶ」の 3 つのテーマについて、異なる専門分野の教員が分担して少人数でのセミナーを行います。言葉を使いこなし理解を深め、自分を表現する能力や個性的な発想力を養います。

1. 前期前半 (4/19 から 6/7 まで) は高橋が、前期後半 (6/14 から 7/26 まで) は忽那が担当し、後期前半 (10/4 から 11/22 まで) は加藤が、後期後半 (11/30 から 1/31 まで) は渋谷がそれぞれ担当します。

[教科書・参考書] 各担当教員の第 1 回目の授業で学生と相談して決定します。

[評価方法・基準] 授業での積極的な発言を評価します。

T1K002101

授業科目名： 先進科学セミナー II A
 科目英訳名： Frontier Science Seminar II A
 担当教員： 先進科学課程各教官
 単位数： 2.0 単位
 開講時限等： 2 年通期集中
 授業コード： T1K002101
 講義室： 工 先進科学プログラム

科目区分

2010 年入学生： 専門必修 F10 (T1KC:建築学科 (先進科学), T1KD:機械工学科 (先進科学), T1KF:ナノサイエンス学科 (先進科学)), 専門選択必修 F20 (T1KE:デザイン学科 (先進科学))

[目的・目標]

[授業計画・授業内容]

[評価方法・基準]

T1K002201

授業科目名： 先進科学セミナー II B
 科目英訳名： Frontier Science Seminar II B
 担当教員： 先進科学課程各教官
 単位数： 2.0 単位
 開講時限等： 2 年通期集中
 授業コード： T1K002201
 講義室： 工 先進科学プログラム

科目区分

2010 年入学生： 専門必修 F10 (T1KC:建築学科 (先進科学), T1KD:機械工学科 (先進科学), T1KF:ナノサイエンス学科 (先進科学)), 専門選択必修 F20 (T1KE:デザイン学科 (先進科学))

[目的・目標]

[授業計画・授業内容]

[評価方法・基準]

T1K007101

授業科目名： 先進科学セミナー III A
 科目英訳名： Frontier Science Seminar III A
 担当教員： 先進科学課程各教官
 単位数： 2.0 単位
 開講時限等： 3 年通期集中
 授業コード： T1K007101
 講義室： 工 先進科学プログラム

科目区分

2009 年入学生： 専門必修 F10 (T1K4:メディカルシステム工学科 (先進科学), T1KC:建築学科 (先進科学), T1KD:機械工学科 (先進科学))

[目的・目標]

[授業計画・授業内容]

[評価方法・基準]

T1K007201

授業科目名： 先進科学セミナー III B
 科目英訳名： Frontier Science Seminar III B
 担当教員： 先進科学課程各教官
 単位数： 2.0 単位
 開講時限等： 3 年通期集中
 授業コード： T1K007201
 講義室： 工 先進科学プログラム

科目区分

2009 年入学生： 専門必修 F10 (T1K4:メディカルシステム工学科 (先進科学), T1KC:建築学科 (先進科学), T1KD:機械工学科 (先進科学))

[目的・目標]

[授業計画・授業内容]

[評価方法・基準]

T1K036001

授業科目名： オムニバスセミナー I

科目英訳名： Omunibus Seminar I

担当教員： 先進科学課程各教官

単位数： 1.0 単位

開講時限等： 通期集中

授業コード： T1K036001

講義室：

科目区分

(未登録)

[目的・目標]

[授業計画・授業内容]

[評価方法・基準]

T1K037001

授業科目名： オムニバスセミナー II

科目英訳名： Omunibus Seminar II

担当教員： 先進科学課程各教官

単位数： 1.0 単位

開講時限等： 1,2,3,4 年通期金曜 5 限集中

授業コード： T1K037001

講義室：

科目区分

2008 年入学生： 専門選択科目 F36 (T1KD:機械工学科 (先進科学)), 基礎教養 FI9 (T1KC:建築学科 (先進科学))

2011 年入学生： 専門選択科目 F36 (T1KD:機械工学科 (先進科学), T1KE:デザイン学科 (先進科学), T1KF:ナノサイエンス学科 (先進科学)), 基礎教養 FI9 (T1KC:建築学科 (先進科学))

2009 年入学生： 専門選択 F30 (T1K4:メディカルシステム工学科 (先進科学)), 専門選択科目 F36 (T1KD:機械工学科 (先進科学)), 基礎教養 FI9 (T1KC:建築学科 (先進科学))

2010 年入学生： 専門選択科目 F36 (T1KD:機械工学科 (先進科学), T1KE:デザイン学科 (先進科学), T1KF:ナノサイエンス学科 (先進科学)), 基礎教養 FI9 (T1KC:建築学科 (先進科学))

[授業の方法] 講義

[受講対象] 自学部他学科生 履修可, 他学部生 履修可, 科目等履修生 履修可

[授業概要] 分野を問わず学内外から科学者・研究者を招聘し、研究の目的や方法などについてセミナー形式で紹介していただき、さまざまな分野の科学の最先端について学ぶ。

[目的・目標] オムニバス形式のセミナーを通して、さまざまな分野の研究内容、研究方法等を紹介し、学習への動機付けを行う。

[授業計画・授業内容] 学内外から面白いトピックを持った先生を招き、講演していただきます。これまでに以下のようなセミナーが行われました。「乳児の視覚世界」、「惑星系の形成」、「フレキシブル有機 EL ディスプレイの開発」、「インタラクティブコンピューティングの世界」、「囲碁の 2 面性から部分と全体の問題を考える」、「113 番元素の新発見」、「アンデス文明の形成過程」など。

[評価方法・基準] 学内外から面白いトピックを持った先生を招き、講演していただきます。これまでに以下のようなセミナーが行われました。「乳児の視覚世界」、「惑星系の形成」、「フレキシブル有機 EL ディスプレイの開発」、「インタラクティブコンピューティングの世界」、「囲碁の 2 面性から部分と全体の問題を考える」、「113 番元素の新発見」、「アンデス文明の形成過程」など。

[備考] 先進科学研究教育センターのホームページ <http://www.cfs.chiba-u.ac.jp> に講義日程やこれまでに開催されたセミナーの記録が掲載されている。